

# 平成三十年度事業報告

## 1、教化研究会議

### 【1】第五十一回中央教化研究会議

期 日 平成三十年九月十一日(火)～十二日(水)

会 場 日蓮宗務院

参加人数 一一四名

資料展示 教区教研や教化センターが作成発行した

教化資料・発行物の展示を、受付開始時

刻よりおこないます。

テーマ マインドフルネスとは何か

開催趣旨 (開催要綱原文のまま)

マインドフルネスとは、日本マインドフルネス

学会によれば「今、この瞬間の体験に意図的に意

識を向け、評価をせずに、とらわれのない状態で、

ただ観ること」と定義されています。

一般的には、禅文化が受容された欧米において

研究が進められ、「宗教色を抜いた手法」として

精神療法の分野や大手企業の研修に利用され始め、国内でも数年前から関心が高まっている。と、紹介されています。

しかし、「宗教色を抜いた手法」と呼称される事と裏腹に、多くの専門家により、マインドフルネスは仏教に起源するものであるとの指摘がなされています。

本年の中央教研は、マインドフルネスについて、正しい理解をし、これが注目される要因の一つと考えられる現代人の心的背景について理解を深め、さらに企業において実際行われているプログラムを体験したいと思います。

マインドフルネスが一般社会で受容されている事実は、釈尊の教えが現在でも全く色あせていないこと、その教えが現代人の要請に答えていることの証左でしょう。しかし、我々はこの問題に対

して何らかの応答を行っていると言えるでしょうか。

本会議では、マインドフルネスの内容や一般社会での受容を踏まえ、さらに我々僧侶がどのように教化を行っていくべきかを考える機会としたいと存じます。

#### 開催方式

①基調報告「自己を問うー近世仏教者の生き方に

学ぶー

三原正資（日蓮宗現代宗教研究所  
長）

#### ②基調講演

一日目「現代を生きる術としてのマインドフル

ネスー臨床心理学の視点からー

田中輝美（立正大学心理学部教授）

「仏教の止観とマインドフルネス」

蓑輪顕量（日蓮宗現代宗教研究所顧問、

東京大学大学院教授）

二日目「企業で取り組まれているマインドフル

ネス」

中村 悟（一般社団法人ZEN企業導  
入支援担当）

③テーマに関連した四分科会を開催します。

分科会テーマ

I 現代教化学部門「1」

「大乘仏教の視点からマインドフルネスを考え  
る」

II 現代教化学部門「2」

「マインドフルネスを活用した未信徒教化を探  
る」

III 現代教団部門「1」

「所化に求められる能化！ーマインドフルネ  
スブームー考ー」

IV 現代教団部門「2」

「寺院活性化の可能性とマインドフルネスー社  
会のニーズに込えてー」

④全体会議で四分科会の報告を聞き、テーマ「マ  
インドフルネスとは何か」にまとめます。

⑤各教区教研会議報告書や討議資料、管区並びに

教化センターで作成された教箋等の教化資料を

展示し、教化情報のコーナーで宣伝します。各

寺院教会結社や個人有志で発行のものは、各管

区（教化センター）に委託してください。

参加者

教区教研運営委員（管区一名）。

## 【2】教区教化研究会議

十一教区にて開催。日時・テーマは次の通り。

●第三十八回九州教区教化研究会議

平成三十年六月十八日～十九日 大分県 レンブ

ラントホテル大分にて開催

テーマ「老・病・死を考える」

基調講演「老・病・死を考える」

柴田寛彦（秋田県本澄寺住職・秋田県

宗務所長）

第1分科会「僧侶はどのように看取りに関われる

か」 提言者 柴田寛彦

第2分科会「臨床宗教師の資格と活動について」

提言者 鴛海奉守（東北大学臨床宗

教師研修修了者・真宗大谷派僧侶）

第3分科会「命をつなぎ止めるために」

提言者 勝谷齊（大分いのちの電話

業務執行理事）

第4分科会「心に寄り添うとは」

提言者 佐々木淳二（大分メノナイ

ト・キリスト教会牧師）

第5分科会「遺族の思いは」

提言者 淡野欽也（株式会社風之荘

葬祭部部长）

全体会議

●第四十二回中四国教区教化研究会議

平成三十年六月二十八日～二十九日 広島県 福

山ニューキャッスルホテルにて開催

テーマ「法事は世界を救えるのか!？」

法話実践「通夜法話」

吉本光良（日蓮宗常任布教師・山口県

妙蓮寺住職）

「三回忌法話」

蔵本知宏（日蓮宗常任布教師・島根県

妙法寺住職）

「三十三回忌法話」

讃岐大玄（前日蓮宗常任布教師・愛媛

県法華寺前住職）

4分散会

全体会議

●第四十八回近畿教区教化研究会議

平成三十年六月二十九日 大阪府豊能 JEC日

本研修センター伊丹にて開催

テーマ「災害と国土成仏―日蓮宗僧侶だから出

来ること―」

基調講演「末法の世を生きる―地域に根差して―」

岡田真水（兵庫県立大学名誉教授・岡

山県妙興寺修徒）

4分散会

全体会議

●第四十二回北海道教区教化研究会議

平成三十年八月二十三日 北海道東部 ANAク

ラウンプラザホテルにて開催

テーマ「信仰の継承―個と組織の取り組み―」

基調講演「信仰継承から考えるこれからのお寺」

猪瀬優里（龍谷大学社会学部社会学科

准教授）

第1分科会「組織的取り組み」

第2分科会「布教現場での取り組み」

第3分科会「家庭内での取り組み」

全体会議

●第四十二回中部教区教化研究会議

平成三十年十月四日 長野県 シルクホテルにて

開催

テーマ「心によりそう僧侶のあり方 ―テーマ

パークのおもてなしに学ぶ―」

基調講演「リピーターを呼ぶために今すぐ出来る

事」

鈴木伸英（一般社団法人コミュニケーション

シヨンスキル開発協会代表理事）

3分散会

全体会議

●第三十六回東北教区教化研究会議

平成三十年十月四日～五日 山形県 ホテルメトロポリタン山形にて開催

テーマ「次世代の布教を考える～マインドフル

ネスを体験して～」

基調講演「マインドフルネスと唱題行」

早島英観（千葉県妙福寺修徒）

第1分科会「未信徒への教化を考える」

第2分科会「檀信徒への教化を考える」

第3分科会「自坊でのマインドフルネスの実践の

可能性を考える」

全体会議

●第三十五回北陸教区教化研究会議

平成三十年十一月二十一日 新潟県東部 ホテルイタリア軒にて開催

テーマ「現代社会の諸問題の中から「無縁・孤

立」をキーワードに「LGBT」と「送

骨」を考える（地域社会におけるソー

シャルキャピタルの蓄積に向けて寺院

の可能性を探る）」

基調講演「LGBT」を考える」

鶏内泰寛（京都市常徳寺住職・日蓮宗  
宗会議員・日蓮宗宗学林教授・保護

司）

「送骨」から有縁社会を考える」

栗原啓允（高岡市大法寺住職・日蓮宗

宗会議員・NPO法人「道しるべの会」

理事長）

第1分科会「LGBT」を考える」

第2分科会「送骨」から有縁社会を考える」

全体会議

●第二十五回北関東教区教化研究会議

平成三十一年二月十八日 栃木県 ロイヤルホテル那須にて開催

テーマ「戦争と平和 ～宗教者の立場から考え

る～」

基調講演「立正平和の歴史と今日の課題」

河崎俊宏（現代宗教研究所嘱託・石川

県妙相寺住職）

「日本の安全保障、過去と未来へ」法華

経信者の視点から」

野村佳正（前陸上自衛隊教育訓練研究

本部主任研究開発官（二等陸佐）・福

井県蓮尚寺修徒）

3 分散会

全体会議

● 第四十三回山静教区教化研究会議

平成三十一年二月十八日 山梨県第三部 桃源文

化会館にて開催

テーマ「日蓮宗を伝える」本尊観をもって

」

基調講演「日蓮宗の本尊観」

鈴木隆泰（山口県立大学国際文化学部

国際文化学科教授・東京都善應院住

職）

3 分散会

全体会議

● 第三十六回千葉教区教化研究会議

平成三十一年二月二十六日 千葉県西部 ロイヤ

ルヒルズ木更津ビューホテルにて開催

テーマ「はじめて迎える少子高齢化社会」信

仰の継承について」

基調講演「昨今の仏教界の動向」

奈良慈徹（公益財団法人全日本仏教会

社会人権部長・東京都妙義教会担任）

事例報告 佐々木教道（千葉県妙海寺住職・千葉

県南部教化センター長）

6 分散会

全体会議

● 第四十三回京浜教区教化研究会議

平成三十一年二月二十八日 東京都南部 池上本

門寺朗峰会館にて開催

テーマ「日本人の死生観―いま、わたしたちは

生老病死にどう向き合うのか―」

基調講演「日本人の死生観と佛教的ターミナルケ

ア」

カール・ベッカー（京都大学大学院・

政策のための科学ユニット特任教授）

5分散会

全体会議

## 2、研究・調査活動

【1】下記の各プロジェクトチームにおいて、それぞれ

研究・調査を進めた。

### ●現代教化学部門

〈古河良啓・蓮見高円・小林康洋・池浦英晃・小瀬

修達・松森孝雄・吉木祥介・本間文裕各研究員、

鈴木隆泰・坂輪宣政・灘上智生・岩田親静・石原

顕正・柴田章延・成田東吾・伊藤瑞康・原一彰各

嘱託）

①諸宗教と海外宗教研究（大石寺系教団・イスラム

過激派等）

②現代教化学研究（生死観・葬儀観等）

### ●現代教団部門

〈鈴木宏彰・中井本蓉・藤崎善隆・松井大宗・鈴木

是妙・岡田文弘・延本妙泉・山口功倫・齋藤宣裕

各研究員、及川一晋・中條曉仁・渡邊英晃・河崎

俊宏・中村龍央・福島正堯・都泰雄各嘱託）

①社会と宗教（社会的・性的マイノリティ等）

②社会と寺院（会員制度・寺院運営等）

### ●教研会議と教化センター

〈蓮見高円・中井本蓉・藤崎善隆・小林康洋・吉木

祥介各研究員、灘上智生・渡邊英晃・河崎俊宏・

伊藤瑞康各嘱託）

### ●寺院と備災PT

〈小林康洋・山口功倫各研究員、石原顕正・河崎俊

宏・成田東吾各嘱託）

### ●ITプロジェクト〔中央教化センター機能・相互

ウェブ会議・現宗研HP〕

（山口功倫研究員、中村龍央・成田東吾各嘱託）

### ●年次年表作成会議

（山口功倫・齋藤宣裕各研究員、坂輪宣政嘱託、望

月康寿)

●中濃教篤資料調査PT

(池浦英晃・齋藤宣裕各研究員、坂輪宣政嘱託)

●研究例会

(鈴木宏彰・古河良啓・蓮見高円・中井本蓉・藤崎善隆・小林康洋・松井大宗・鈴木是妙・池浦英晃・小瀬修達・松森孝雄・岡田文弘・吉木祥介・延本妙泉・山口功倫・齋藤宣裕・本間文裕各研究員)

●顧問会

(田澤元泰・蓑輪顕量・星光諭・石川浩徳・中村潤一各顧問)

【2】公開研究会を開催した。

●平成三十年十月十九日、宗務院に於いて第十九回日蓮宗教化学研究発表大会を開催した。

「僧侶による自死遺族支援」

吉田尚英 (東京都永壽院住職・「自死・自殺に向き合う僧侶の会」共同代表)

「地域に根差したお寺を目指して」

高橋法靖 (栃木県妙光寺修徒)

「多死社会の葬儀事情」

加藤彰晃 (千葉県徳蔵寺修徒)

「科学と仏教そして教化」

石伏叡齋 (兵庫県廣濟寺住職・現宗研元研究員)

「『私たちは何処から何処へ』―起顕竟の法門の教化実践報告―」

吉本光良 (山口県妙蓮寺住職)

「不登校ひきこもり対応について、僧侶にできること」

高野光抜 (長崎県本立寺住職・臨床心理士)

「超宗派僧侶グループによるお寺版子ども食堂開催とその意義」

近藤玄純 (山梨県妙性寺住職・坊主道代表)

「社会福祉の現場から―現代社会における高齢者と子どもの諸問題―」

古屋野順友 (長野県妙順寺住職)

「広域災害で生じる支援の格差―私たちに求めら



れる支援とは―」

石原顕正（山梨県立本寺住職・現宗研嘱託）

特別報告「中山間地域における無住寺院の実態と

檀信徒の対応―広島県北部寺院調査の

中間報告―」

中條曉仁（静岡県本能寺修徒・静岡大

学教育学部准教授・現宗研嘱託）

特別発表「自由に生きる―タイ仏教僧として―」

プラユキ・ナラテボー（タイ国スカト

―寺副住職）

●平成三十一年一月三十一日、宗務院に於いて第二

十八回法華経・日蓮聖人・日蓮教団論研究セミナ

―を開催した。

テーマ「戦後日本における宗教者の平和運動―中

濃教篤師の業績を中心として―」

発表「中濃教篤師の業績と資料概要」

戸田教敏（立正大学大学院・神奈川県本

典寺修徒）

講演①「起動する戦後日本の宗教者平和運動―中

濃教篤資料と細井友晋資料の分析から」

大谷栄一（佛教大学社会学部教授）

講演②「中濃教篤と戦後の日中友好運動―日中仏

教交流懇談会を中心に―」

坂井田夕起子（愛知大学国際問題研究所

客員研究員）

講演③「新宗教と平和運動―大本・人類愛善会の

活動を事例に―」

永岡崇（大阪大学招聘研究員）

質疑応答及びディスカッション

### 【3】研究例会

●研究員が各自のテーマに沿って研究・調査を行い、

研究発表を行った。発表テーマと発表者は次の通

り。

○「葬儀PT中間報告」

古河良啓

○「葬儀PT理論部門 中間報告」

吉木祥介

○「栃木県那須地域の新興宗教の現状について」

藤崎善隆

○「アライ（支援者）とアウトイング（暴露）につ

527]

中井本蓉

会)の活動 貧困問題一考]

鈴木宏彰

○「LGBTやALLYのためHappy Ending Cafeや

ミナー受講報告」

鈴木是妙

【4】現地調査

○「アイヌの儀礼と法華信仰」

本間文裕

○「法華系教団研究の展開に関する覚え書き―とくに新宗教研究との関連において―」 池浦英晃

○「『宗定法要式』生類済度の塔婆書式例について」

松森孝雄

●六月七日～八日、新潟県真浄寺に於いて、武見日  
恕史料調査を行った。

○「人口減少時代の日蓮宗財務について」 山口功倫

○「地域を創生する寺院作り」 松井大宗

●六月二十日～二十一日、広島県三次市光善寺に於  
いて、広島県北部寺院調査(趣旨説明・意見交  
換)を行った。

○「世界価値観調査から見る日本人の宗教観につい  
て」

小林康洋

●七月四日～五日、石川県金沢市内に於いて、優陀  
那院日輝関連史跡調査を行った。

○「『観心本尊抄』における唱題成仏・本尊の論拠  
について」 小瀬修達

○「日蓮聖人の即身成仏義…『木絵二像開眼之事』  
を中心に」 岡田文弘

●七月二十四日、静岡大学に於いて、広島県北部寺  
院調査説明会を行った。

○「地方寺院の可能性」 齋藤宣裕

●八月二十五日、埼玉県高應寺に於いて、がんカフ  
エ聞き取り調査を行った。

○「価値観の多様化する現代における教化の一考察  
―世代間のズレを手がかりとして―」 延本妙泉

●八月二十六日～二十八日、広島県三次市内・庄原  
市内に於いて、広島県北部寺院調査(寺院)を行  
った。

○「浄土宗僧侶による社会慈業委員会(ひとさじの

●九月二十二日、広島県三次市・庄原市内に於いて、広島県北部寺院調査（檀家世帯）を行った。

●九月二十七日～二十九日、広島県三次市・庄原市内に於いて、広島県北部寺院調査（檀家世帯）を行った。

●十月二十四日～二十六日、平成三十年度研究員現地調査を行った。

●十一月七日、りすシステムに於いて、生前契約聞き取り調査を行った。

### 3、出版・資料収集

【1】「現代宗教研究」第五十三号を編集し、配布予定。

【2】教団史研究資料の一つとして、各種資料より「平成二十九年日蓮宗年表」を作成し、配布予定。

【3】「現代宗教研究」別冊として、「教化学研究十」を作成し、配布予定。

【4】新宗教関係資料を収集し、保管した。

【5】各種伝道教化に関する資料を収集し、保管した。

【6】伝道・教化・研究に必要な図書を購入した。

【7】今年度購入・寄贈図書のコンピュータ管理のための蔵書整理とデータ作成を行った。

### 4、研究交流・会議

●四月二日、仏教伝道センタービルに於いて、「葬式仏教価値向上委員会 第十八回研究会」が開催され、出席した。

●四月二十六日、築地本願寺開法ホールに於いて、「自死・自殺に向き合う僧侶の会」が開催され、出席した。

●五月二日、上智大学四谷キャンパスに於いて、「宗教者災害支援連絡会 七周年シンポジウム」熊本地震と宗教者―それぞれのむき合い方」が開催され、出席した。

●五月五日、正覚寺に於いて、「向源二〇一八」が開催され、出席した。

●五月十四日～十五日、東北大学に於いて、「臨床宗教実践講座スクーリングⅢ」が開催され、出席した。

●五月十五日、親鸞仏教センターに於いて、「第十八

回親鸞仏教センター 研究交流サロン」が開催され、出席した。

- 五月十七日、仏教伝道センタービルに於いて、「平成三十年度 臨床仏教研究所公開研究会」が開催され、出席した。

- 五月二十一日、神奈川県立がんセンターに於いて、「臨床宗教実習」が開催され、出席した。

- 五月二十四日、宗務院に於いて、「教区教研連絡会議」を開催した。各教区教研の前年度運営委員代表と本年度運営委員代表、及び次年度運営委員代表が出席して、前年度の報告と本年度の計画を聞き、教研会議運営について話し合った。

- 五月二十五日、宗務院に於いて、「教化センター連絡会議」を開催した。会議では、各センター発行の布教・教化・伝道資料の交換が行われるとともに、センター運営に関する問題点と各センター間の交流推進について話し合った。

- 五月二十六日、佛教大学紫野キャンパスに於いて、「日本近代仏教史研究会」が開催され、出席した。

- 六月四日、東京グランドホテルに於いて、「次世代のための環境シンポジウム 仏教は世界を救えるか」が開催され、出席した。

- 六月八日、神奈川県立がんセンターに於いて、「臨床宗教実習」が開催され、出席した。

- 六月九日、鶴見大学会館に於いて、「平成三十年度 鶴見大学仏教文化研究所公開シンポジウム」が開催され、出席した。

- 六月十一日～十二日、東北大学に於いて、「臨床宗教実践講座スクーリングⅣ」が開催され、出席した。

- 六月二十一日、仏教伝道センタービルに於いて、「葬式仏教価値向上委員会 第十九回研究会」が開催され、出席した。

- 六月二十六日、神奈川県立がんセンターに於いて、「臨床宗教実習」が開催され、出席した。

- 六月二十八日～二十九日、パシフィコ横浜に於いて、「フューネラルビジネスフェア二〇一八」が開催され、出席した。

- 七月四日、神奈川県立がんセンターに於いて、「臨

- 床宗教実習」が開催され、出席した。
- 七月九日～十日、東北大学に於いて、「臨床宗教実践講座スクーリングⅤ」が開催され、出席した。
- 七月二十日、神奈川県立がんセンターに於いて、「臨床宗教実習」が開催され、出席した。
- 七月二十六日、築地本願寺聞法ホールに於いて、「自死・自殺に向き合う僧侶の会」が開催され、出席した。
- 八月九日、神奈川県立がんセンターに於いて、「臨床宗教実習」が開催され、出席した。
- 八月二十二日～二十四日、東京ビッグサイトに於いて、「エンディング産業展二〇一八」が開催され、出席した。
- 八月二十四日、神奈川県立がんセンターに於いて、「臨床宗教実習」が開催され、出席した。
- 九月一日～二日、東洋大学に於いて、「日本印度学仏教学会 第六十九回学術大会」が開催され、出席した。
- 九月七日～九日、大谷大学に於いて、「日本宗教学会 第七十七回学術大会」が開催され、出席した。
- 九月十三日、仏教伝道センタービルに於いて、「葬式仏教価値向上委員会 第二十回研究会」が開催され、出席した。
- 九月十八日、神奈川県立がんセンターに於いて、「臨床宗教実習」が開催され、出席した。
- 九月二十二日、岩手県花巻市定住交流センターなほんプラザに於いて、「宮沢賢治学会イーハトーブセンター 第二十九回定期大会」が開催され、出席した。
- 九月二十九日、身延山大学に於いて、「日本仏教会福祉学会 第五十三回学術大会」が開催され、出席した。
- 十月一日～二日、東北大学に於いて、「臨床宗教実践講座スクーリングⅥ」が開催され、出席した。
- 十月二十二日、西法寺に於いて、「寺院活性化セミナー「教えを広め信頼関係をつなぐ」これからの寄進のかたち」が開催され、出席した。
- 十月二十五日、築地本願寺聞法ホールに於いて、

「自死・自殺に向き合う僧侶の会」が開催され、出席した。

●十月三十日、神奈川県立がんセンターに於いて、「臨床宗教実習」が開催され、出席した。

●十月三十一日、築地本願寺講堂に於いて、「全日本仏教会青年会研修会」「現代の僧侶を考えるWS」が開催され、出席した。

●十一月一日、築地本願寺第二伝道会館蓮華殿に於いて、「自死者追悼法要事前研修」が開催され、出席した。

●十一月十九日～二十日、池上本門寺朗峰会館に於いて、「法華塾」が開催され、出席した。

●十一月二十日、神奈川県立がんセンターに於いて、「臨床宗教実習」が開催され、出席した。

●十一月二十六日～二十七日、東北大学に於いて、「臨床宗教実践講座スクーリングⅦ」が開催され、出席した。

●十一月二十九日、みろく会館に於いて、「教団付置研究所懇話会 第十七回年次大会」が開催され、出

席した。

●十二月一日、築地本願寺第二伝道会館蓮華殿に於いて、「自死者追悼法要「いのちの日のいのちの時間 東京二〇一八」」が開催され、出席した。

●十二月六日、仏教伝道センタービルに於いて、「葬式仏教価値向上委員会 第二十一回研究会」が開催され、出席した。

●十二月七日、東京都神社庁に於いて、「首都防災と宗教施設シンポジウム」が開催され、出席した。

●十二月十三日、龍谷大学大宮学舎に於いて、「龍谷大学実践真宗学研究科 十周年シンポジウム」が開催され、出席した。

●十二月十五日、立正大学大崎校舎に於いて、「第六回石橋湛山研究学会」が開催され、出席した。

●十二月十五日～十六日、早稲田大学大隈記念講堂に於いて、「第一〇九回歴博フォーラム」が開催され、出席した。

●十二月十六日、昭和大学上條講堂に於いて、「第一回日本GRACE研究会年次大会」が開催され、出

席した。

●十二月十九日、大和証券株式会社大和コンファレンスホールに於いて、「フアンドレイジングセミナー」が開催され、出席した。

●十二月二十五日、築地本願寺伝道第三本部に於いて、「過疎問題連絡懇談会 事前研修会」が開催され、出席した。

●平成三十一年一月二十四日、築地本願寺聞法ホールに於いて、「自死・自殺に向き合う僧侶の会」が開催され、出席した。

●平成三十一年一月三十日、築地本願寺聞法会館に於いて、「過疎問題連絡懇談会」が開催され、出席した。

●平成三十一年二月五日、仏教伝道協会ビルに於いて「平成三十年度臨床仏教研究所公開研究会」が開催され、出席した。

●平成三十一年二月十七日、立正大学石橋湛山記念講堂に於いて、「立正大学第一〇四回公開講座「オウム事件から考える我々と社会」」が開催され、出席

した。

●平成三十一年二月二十三日、上智大学に於いて、「シンポジウム「地域社会と宗教者―グリーンフケアと災害・防災―」」が開催され、出席した。

●平成三十一年三月十八日、増上寺光摂殿に於いて、「平成三十年度浄土宗総合研究所公開講座「仏教の智慧を開く」」が開催され、出席した。

●平成三十一年三月二十八日、仏教伝道センタービルに於いて、「葬式仏教価値向上委員会 第二十二回研究会」が開催され、出席した。

●平成三十一年三月三十日～三十一日、奈良春日野国際フォーラム・元興寺禅室に於いて「是心会一〇周年記念大会 瞑想・マインドフルネス in 奈良」が開催され、出席した。

## 5、講演

### 【1】国際布教師会議

平成三十年六月七日開催 日蓮宗宗務院  
講演「本宗の伝統教育」

三原正資（現代宗教研究所長）

【2】身延山大学仏教学部講義

平成三十年十一月二十日開催 身延山大学

講義「仏教実践Ⅵ」

櫻井義久（現代宗教研究所主任）

【3】身延山大学仏教学部講義

平成三十年十一月二十七日開催 身延山大学

講義「仏教実践Ⅵ」

櫻井義久（現代宗教研究所主任）

【4】法華経勉強会

平成三十年十二月十三日開催 参議院議員会館

講義「すべてが師である（方法は師）」

三原正資（現代宗教研究所長）